

ブリタニヤのコンディションサーベイプログラムを改訂 (Revised Britannia ship condition survey programme)

コンディションサーベイプログラムは、マネージャーが加入船の質を確認するための主要な手段であり、特に海上における人命の安全に重点を置いて各種基準が堅持されるよう図ることを目的としています。コンディションサーベイは、船舶の物理的状態を評価するだけでなく、船内の管理システムと手順が適切に実施されているかどうかを評価するために行われます。また、メンバーが潜在的なリスクがあるエリアを特定し、対処するための有用な手段ともなります。コンディションサーベイはすべて、当クラブのロスプリベンション部門(以下「LPD」)が手配と調整を行っています。

サーベイの対象船舶の選定において、よりの絞ったアプローチを取れるようにするため、より高いリスクレベルを示している — したがって、コンディションサーベイの優先度も高いと判断される — 船舶、手順、または慣行を特定するための新しいリスクベースのアプローチが策定されました。このシステムは、すべてのメンバーに3年ごとに少なくとも1隻以上の船舶のサーベイを受けていただくことを要求していた、従来のベンチマークを主体とした対象船舶選定アプローチに代わるものです。このリスクベースの新しいアプローチにより、定期的な実施が必要な通常のサーベイの回数を減らしながらも、サーベイから最も恩恵を受けると思われる、最も懸念されるエリアに焦点を絞ることが可能になります。

リスク基準の評価には、過去のコンディションサーベイの結果、メンバーのクレームデータ、ポートステートコントロール(PSC)のデータを含め、内外の様々な情報が使用されます。今後、LPDでは、リスクが潜在するエリアを点検するため、コンディションサーベイから恩恵を受ける可能性のある船舶の特定にこのリスク評価プロセスを役立ていく予定です。クラブはまた、国際P&Iグループ(IG)が規定する船舶サーベイの要件にも引き続き準拠してまいります。

改訂後のコンディションサーベイでは、次の2種類のアプローチを使用することになります。

標準サーベイ

- このサーベイは、現行の全般的なコンディションサーベイプログラムに基づいて、既存のIG書式または将来的にはそれに替わる書式を使って、外部コンサルタントサーベイヤーのネットワークによって実施されます。
- このサーベイでは、船舶のコンディションとオペレーションの状態を総合的にチェックします。

特定サーベイ

- このサーベイの目的は、ハッチカバー、ブリッジ、エンジンの手順、船内の安全衛生プロセス等、特定のエリア(一カ所または複数カ所)および船上作業を、標準サーベイよりも詳細に見直すことです。特定サーベイは、適切な資格を有する外部コンサルタントサーベイヤーによって実施されます。
- サーベイ期間は対象となるエリアによって異なり、特定の船上作業について広範囲の点検が必要となる場合もあり、船舶での航海が伴うこともあります。

LPDは、サーベイの対象となった船舶を所有する各メンバーにご連絡を差し上げ、サーベイ実施の承諾をいただくこととなります。

ご質問やご不明な点がございましたら、LPD(surveys@tindallriley.com)までお問い合わせください。

以上
(翻訳)ブリタニヤP&Iクラブ日本支店